



社会福祉法人 恩賜財団

2月号

# 愛知県同胞援護会だより

特別養護老人ホーム春緑苑 第189号

特別養護老人ホームとよた苑 第116号

身体障害者療養施設春日苑 第162号

知的障害者更生施設サンホーム豊田 第69号

養護老人ホーム若草苑 第23号

平成17年2月15日発行



画：村山 秀夫 さん（ケアハウス豊田 入居者）

## 目次

法人事務局……………P.2	若草苑……………P.13
春緑苑……………P.2～6	サンホーム豊田……………P.14
春日苑……………P.7～8	春日井・とよたグループ……………P.15～16
とよた苑・東山デイサービス……………P.9～12	

### 法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306  
 URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>  
 e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

# 法人事務局

一月六日(木)に行われた第二五回評議員会、第一六四回理事会において、金田季三理事の辞任に伴う新理事の選任と、評議員の任期満了に伴う改選が行われ左記のとおり承認されました。

## ◆新理事就任者

任期 H17.1.10 - H17.7.26  
理事 今井 康 夫

## ◆任期満了に伴う改選による新評議員

任期 H17.1.10 - H19.1.9  
理事・評議員 倉知 俊彦



▲新年最初の訓示に聞き入る職員

# 春緑苑

## 春緑苑・春日苑合同 仕事始め式

一月四日(火)、春緑苑・春日苑合同の仕事始め式が、春緑苑地域交流センターで行われました。

田中専務理事から「西年には「あらゆることをとり込む／失ったものをとり戻す」という意味がある。今回の通常国会に提出される介護保険制度改革法案により、施設経営にとって困難な時期を迎えることが予想されるが、このような時こそ、いかに良いサービスを提供できるかが重要となる。あいさつの徹底がサービスの基本。ことしは職員一人ひとりがこれらのごとを十分に念頭に置き勤務すること」との訓示があり、身が引き締まる一年の始まりとなりました。

- |         |         |
|---------|---------|
| ○評議員    | 田中 孝    |
| ○評議員    | 田中 幸男   |
| ○評議員    | 磯貝 信一   |
| ○評議員    | 澤木 規昌   |
| ○評議員    | 中根 芳郎   |
| ○評議員    | 宇佐美 桂太郎 |
| ○評議員    | 浅見 伊勢子  |
| ○評議員    | 畔柳 邦子   |
| ○評議員    | 溝口 栄一郎  |
| ○評議員    | 浦野 正二   |
| ○理事・評議員 | 安井 俊夫   |
| ○理事・評議員 | 水野 照雄   |
| ○理事・評議員 | 今井 康夫   |
| ○理事・評議員 | 村地 康二   |
| ○理事・評議員 | 中山 弘志   |
- (○印：新任)

## 春緑苑の新春のごとほぎ

二〇〇五年の新しい年を迎え、利用者の皆さん、施設長はじめ職員全員が元気に新年を迎えることができました。ひとえに、ご家族の皆様、地域の皆様のご支援の賜と厚く感謝しております。

元旦は、利用者さん・職員、着物を着て、多目的ホールにて新年のあいさつを交わしました。田中施設長のあいさつの後、お待ちかねの福袋配りです。今回の福袋は、各里ごとに中身が異なり、中にお楽しみ番号が入っていて、その番号により中身が決まったり、それぞれの担当介護士が利用者さんの



▶花・鳥の里 着物を着て全員集合



▲風・月の里 今年もよろしくお願ひします

希望するものを買ってきて入れて、など、工夫を凝らした福袋となり、利用者さんからも大変好評でした。西(とり)年生まれの年男、年女は、全国で九四三万人と総人口に占める割合は七・四%で、十二支の中で最も少ないそうです(終戦を迎えた一九四五年生まれの人口が、その前後の年と比べ少ないことが原因かといわれています)。春緑苑にも年女の利用者さんが九名いらっしゃいます(一月一日現在)。

▲福袋の中にあったよ  
年女をはじめとして春緑苑一同、鵬の如く大きく飛翔(鵬程万里)する年となるよう、今年一年しっかりと頑張ります。

## 珍しい楽器の演奏会



どこか懐かしい音色に心が癒されます

十二月十四日(火)、名古屋在住の二胡演奏家である張 照翔先生(中国一級演奏家)はじめ勝川の二胡教室のお弟子さん総勢十二名による二胡演奏会慰問が行われました。

二胡(胡弓)は、弓を二本の弦に擦り合わせて演奏する中国古来の楽器です。その旋律は、優雅でありながら、どこか寂しく、そして懐かしく聴く人の心の中に深く静かに染み込んでいきます。近年二胡がブームとなり、テ

レビのCMやドラマでよく耳にされている方も多いのではないかと思います。

しかし、ライブで二胡の演奏を聞くのは初めてとあって、春緑苑多目的ホールは、特養のみならずシヨートステイ、ケアハウス、グループホームの利用者さん・職員で溢れんばかりの賑わいを見せました。

張先生とお弟子さんが奏でる淡い二胡の音色に利用者さん・職員ともに感動し、しばし郷愁に浸ると同時に、心が癒される思いでした。

## 福德神巡り

一月七日(金)、暖かい天気のないか、高蔵福德神巡りへ利用者二名、職員二名で参加しました。

円福寺、高蔵寺、そして今回は今まで行ったことのないお寺巡りをしたいという希望を入れて、能降寺と常泉寺の四か所のお寺でそれぞれお賽銭を投げ、今年一年の健康と幸せを願います。



▲今年も皆幸せでありますように

## 福祉QC発表で二チームが愛知大会出場決定

一月二十五日(火)、民老協「ブレ愛知大会」が、愛知県社会福祉会館で行われ、県内各施設から二十五サークルの福祉QC発表と審査が行われました。そして当法人の二サークルが入選し、二月十二日(土)に開催される愛知大会での発表が決定しました。その詳細は次月号で報告します。

## 新任職員紹介

特養春緑苑(一月七日付)

介護士 太田 理子

①昭和48年8月31日

②B型

③読書

④皆縁から多くの事を学びたいです。ご指導の程、宜しくお願いします。

した。それぞれのお寺で甘酒や熱々のこんにやく味噌田楽、おうどんなどをいただき、皆でフーフー言いながら美味しくいただきました。帰り道、お土産にたこ焼きを買って、お腹も心も一杯になって帰ってきました。

## 2月誕生者紹介

野村 シトさん 九十八歳  
小枝 まつさん 八十九歳  
長縄 さかえさん 八十三歳  
林 圓子さん 八十二歳  
一柳 鏡男さん 八十歳  
内田 ミツエさん 七十九歳  
足立 ナツエさん 七十四歳  
以上七名の方です。おめでとうございます。

## 出会いと別れ

〈入苑〉  
長江 ふささん 九十歳  
一月七日付で入苑されました。  
〈退苑〉  
中島 なみ江さん 九十歳  
十二月十二日、永眠されました。  
福嶺 貴美子さん 九十一歳  
十二月二十日、永眠されました。  
井本 みち子さん 七十九歳  
十二月二十九日、永眠されました。  
橋本 トワさん 九十六歳  
十二月三十一日、永眠されました。  
能美 かずさん 八十八歳  
一月三日、永眠されました。  
佐藤 幸子さん 七十九歳  
一月二十一日、永眠されました。  
故人のご冥福をお祈り申し上げます。

## 二・三月の行事予定

二月二十二日 月例祭  
二月二十四日 誕生会  
三月三日 ひなまつり  
三月六日 坂下公民館まつり  
三月二十一日 理事会・評議員会  
春の彼岸法要

## デイサービス

## 尺八慰問を楽しむ

一月から定例で月二回、中根峰音韻先生による尺八慰問が始まりました。

「水戸黄門」の曲から始まり、「たきび」や「黒田節」など、いろいろな曲を吹いていただきました。懐かしそうに口ずさんでいる方、タンバリンや鈴などを手に持ち、大きな声で歌っている方、「昔、尺八は習ったことがあるよ。」と先生に尺八を借りて吹いている方もいて、とても楽しいひとときとなりました。また「久しぶりに尺



▲伝統の音色に酔いしれ...

八の音を聴いたよ。」、「尺八の音はいいね。」などの感想も漏れていました。



## ◎転入職員(一月二日付)

春緑苑デイサービス

看護師

三宅 智江

(春日苑から)

## グループホーム

## 密蔵院へ初詣で

一月一日(土)、利用者五名と職員三名で、春日井市熊野町にある密蔵院に、初詣でに出かけました。

お昼におせちとお雑煮を食べ、まずは舌でお正月を味わってから出発。現地に着き、密蔵院にある国の重要文化財「多宝塔」の前で記念写真を撮ったあとお参りし、

▲よい年でありますように...



皆様それぞれ願いごとをされました。

その後、鐘をついて大きな音に驚いたり、無料で振る舞われていたぜんざいを皆で美味しくいただき、「来年の元旦もここに来ようね。」と話しました。

今年も安全を第一に考え、皆様といろいろな所へ出かけたと思います。

## 訪問入浴サービス

## 冬のお肌ケア

冬はストーブやエアコンで部屋は暖かく保たれているためか、高齢者の方の皮膚は、水分保持能力の低下のため、皮膚の乾燥が起こりやすい状態にあります。

皮膚の乾燥をそのまま放置すると、皮脂欠乏性湿疹、老人皮膚掻痒症を起こしやすくなります。また、皮脂欠乏症から二次的に貨幣状湿疹、掻破性湿疹などを起こすこともあります。そのため、皮膚の乾燥に対するケアは、高齢者の方には特に必要で、加湿器を使って加湿をしたり、保湿外用剤の使用も効果的です。

訪問入浴サービスでは、訪問先の利用者様に保湿外用剤を予防的に使っていただき、皮膚ケアをしていただいています。

## 老人介護支援センター

## 東海北陸ブロック研修会

東海北陸ブロックの在宅介護支援センター研修会が名古屋ガーデンパレスで行われ、参加しました。介護保険制度改革の渦中である現在、ケアマネジメント体系の見直しも議論の大きな柱であり、在宅介護支援センターとしても重要な転機に差し掛かっています。

基調報告には黒木隆之全国在宅介護支援センター協議会会長が来られ、現在の動向と今後の展望について話をされていかれました。制度改革の結果だけでなく、その経過にアンテナを張ることで、勉強できることはたくさんあると感じました。

今後もこの動向を追いながら、業務の新しいあり方を模索・検討し、より良いサービスの提供を目指していきます。

## ●今後の福祉講座の予定

2月18日(金)

「痴呆症にならないために」

3月18日(金)

「転倒予防・閉じこもり予防のための足指爪ケア」

【時間】14時～15時30分

【講師】春日井市健康福祉部健康推進課  
富田雅子保健師

【会場】春緑苑地域交流センター

※参加費は無料です。

※定員になり次第申込終了です。

〈お申込先〉

電話 (0568) 88-8303

FAX (0568) 88-7938

メール syunryokusien@mc.ccnw.ne.jp  
春緑苑老人介護支援センター 水野

「私も私も！」と言って参加して下さった。「怒った顔」や「優し



▲笑顔で練習しています

ショートステイ  
節分会の準備

二月三日(木)の節分会に向けて、利用者さんと一緒に鬼と福のお面を製作しました。

最初はあまり乗り気でない方も、周りの利用者さんがお面に色を塗

居宅介護支援事業所  
生活不活発病について

## 生活不活発病について

「廃用性症候群」という呼び名の方が有名かもしれませんが、新潟県中越地震の被災者の避難所生活の長期化問題で、この病名が新聞にも掲載されていました。

意味としては、体を動かさないため筋肉の衰えだけでなく、内臓などの全身の機能が低下する病気

「顔」といろいろありますが、それぞれ表情豊かに仕上がっており、利用者さんの顔にどこかしら似ています。

当日は「青い山脈」に合わせて振付けをし、手には金棒を持ち勇ましく踊ります。職員、利用者さん一同、当日がとても楽しみでした。

です。高齢者に発症することが多く、症状が進むと運動量の減少を招いて症状がさらに進行し、歩けなくなったり寝たきり状態になることもあります。

きっかけは風邪や関節の痛みなどの病気の治療に伴う過剰な安静や、冬の寒さによる活動量の低下などがあげられます。年だからとか病気だからといって「寝たきり老人」になることを待つのではなく、状態に合わせて少しでも体を動かすことが必要です。要介護状態でない方は、活動性を維持し、要介護認定を受けている方は、ヘルパーやデイサービスといったサービスを利用することで、活動量を上げることが可能だと思います。もう一度、ご自分の生活スタイルを見直してみてもいいでしょう。

## ヘルパーステーション

## 「ありがとう」がうれしくて

「行ったらっしやい、気を付けてね。」そんな声に送られ、毎日ステーションを出ます。そして訪問先には、「ニコッ」と笑って迎えてくださる利用者様がみえます。人生の先輩方は、いろいろお話ししてください、学ぶ事が沢山あります。帰る時には「ありがとう」の言葉をお土産に、「こちらこそ」の思いで、御宅を後にします。

総勢四十名を越える春緑苑ヘルパーは、毎月の勉強会でいろいろなケースの対処法を話し合い、またより高い技術知識を学び、良いケアができるよう頑張っています。これからも春緑苑ヘルパーステーションを中心に、誇りを持って利用者様に頼られるヘルパーをめざします。



## ケアハウス春緑苑

自治会主催

## 新年会



▲役員さんの手で司会・進行・準備が行われました

一月十三日(木)、利用者主催の新年会が行われました。田中専務理事、浅見施設長をはじめ、職員七名が招かれ、寄せ鍋にカラオケ、景品つきビンゴゲームと、会が盛り上がりを見せたところで、冷たいアイスクリームのデザート。皆さんペロリといただきました。主催された役員さんも「人前で話す事が苦手だったけど無事に済んで良かった。」「ビンゴの景品、



▲田中専務理事より新年のあいさつとお言葉をいただきました

みんな喜んでくれて安心した。」と、無事会を終え、ホッとされていました。

## 高蔵十カ寺めぐり(参詣)しました

◀今年も健康で元気に過せますように…

▼冷たい空気の中の温かいうどんは格別だね!

私たちの  
お正月三が日の過ごし方

▲春緑苑神宮初詣で。元旦から晴天に恵まれました

一月七日(金)、お天気にも恵まれ、希望者七名で高蔵福德神めぐりに参詣しました。行く先々で味噌こんにやくや甘酒、うどん等の接待を受け、これも楽しみの一つになっています。三時間余りで十カ寺すべてに参詣することができ、達成感で満足されている方、「今年に入って日が浅いのに二度目の甘酒をいただいた。ぜいたくよね。」と接待に上機嫌の方、皆さん思い思いに参詣を楽しみ、身も心も満たされたようです。

▼「人間すごろくゲーム」副ゲームの人には立派なひげが…



▲「福笑い」あれれ…?耳はどこいった?

## 2月誕生者紹介

横田 美代子さん 七十八歳

## ●二・三月の行事予定

二月二十四日(休) 誕生会

二月二十五日(休) 二十七日出

創作紙粘土展に出展

三月三日(休) ひなまつり

# 春日苑

## 初詣で「成田山へ」

一月十二日(水)、利用者八名と職員で成田山へ初詣でに出かけました。

出かける直前には小雪が散らつき、天候が心配されましたが、利用者の皆さんの日頃の行いが良いのか、成田山に到着する頃には、気持ちの良い青空が広がり、眼下に広がる景色を眺めながらお参りをする事ができました。

行き帰りの車中では、利用者の皆さんの新年の抱負なども聞かれ、

▲今年もいいことありますように



成田山をバックに一枚

楽しい初詣でとなりました。  
今年一年、利用者の皆さんが、健康で豊かな毎日を送れますように!!

## 還暦の祝い



▲お花きれいだね!!

一月二十七日(木)、春日苑食堂にて還暦の祝いが行われました。

還暦を迎えられたのは伊藤雅春さん、伊藤敏彦さん、山本光好さん、大見友子さん、加藤きみ枝さん、大池幸子さん、長崎千鶴子さんの七名です。多くの利用者に祝っていたいただき、七名ともとても良い顔をしており、赤いチャンチャンコがよく似合っていました。これからも、ますますお元気で生活してください。

今回、都合によりお祝いの会に参加できなかった柏幸親さん、あらためておこないますので、それまで楽しみにしててください。

## リズム体操でリラックス

第三金曜日に月一回程、ユニット活動として伊勢晶子さんによるボランテアリズム体操を行なっています。伊勢さんは、リズム体操研究会公認指導員であり、名古屋市内から来ていただいております。いろいろな曲に合わせて体をゆつくりと動かす簡単な体操です。普段、体を動かすことの少ない利用者さんにとって、リズム体操は、体の代謝を促したり、精神的にリラックスするよい機会となっております。普段のユニット活動にあまり参加されない利用者さんにもリズム体操には、一度だけでも続けて参加されています。

\* \* \*

参加された利用者さんの感想です。

### 支援計画策定研修会に参加して

介護士 木村 真由子

一月二十七日(木)、サイエンス交流プラザにて、平成十六年度支援計画策定研修会に参加させて頂きました。

QOLの向上を目指すためのケアプランづくりについて、あらためて学習させて頂きました。

「マツケンサンバ」に合わせて体操するのが楽しかったです。先生の動きを覚えるのは難しいけれど音楽を聴いて音に合わせて体を動かすのが楽しいので、これからも参加したいです。



▲先生若い!

また、各施設の方々との交流から、それぞれの施設の良ところを伺うことができ、春日苑でも生かしていきたいと思えました。実際に、一人の方のケアプランの作成をさせて頂き、難しさを体験しました。

良い経験になり、今後のケアプラン作成に役立てて、利用者の皆様のもとへ反映させて頂きたいと思えます。

## 運が「開き」ますように



▲ぜんざい食べて笑顔がこぼれる

一月十一日(火)、食堂にて鏡開きが行われました。初めに施設長から、なぜ鏡「切り」と言わず「開き」と言うのかという話がありました。「切る」というのは「縁を切る」とか「切腹」といったように、良い意味を持たないため「切る」と言わず「開く」と言うそうです。

その後は、今年一年の運が「開く」ようにと、皆でぜんざいを頂

きました。利用者の皆さん、お話しとおもちで、心も体もおなかいっぱいの日となったようです。

## 利用者懇談会

一月二十七日(木)十四時から、春日苑食堂にて、利用者懇談会が行われました。

内容としては、『どうしたら、春日苑での生活がより良いものになるか』をテーマに、職員を含め、利用者の皆さんから意見を出して



▲何から話そう……

もらいました。土地を買って畑を作る、喫煙室に冷・暖房器具を置いてほしい等の意見。中でも、「皆、責任を

持ち自分たちの生活をしましょう。』と発言する方もみえ感心させられました。

利用者の皆さんから出た意見を施設長がまとめ、発表した時は、皆真剣に話を聞いていました。このような皆さんで話し合える会を経て、よりよい施設を目指していきたいと思えます。

## 障害者生活支援センターだより

寒さが深まり、雪が降る日もちらほらみられる時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか？くれぐれもお体には気をつけてください。

先日福祉ベッドや電動スクーターといった福祉用具のリサイクル(譲る・譲ってもらう)を仲介している方とお話する機会がありました。助成制度を利用できる場合

## 2月

## 誕生者紹介

伊藤 早苗さん 十七日  
大池 幸子さん 二十四日  
丹羽 完治さん 二十七日  
以上三名の方々です。冬も本番となってきました。寒さに負けず、元気に毎日をお過ごしください。おめでとございます。

## ●三月の行事予定

三月三日(木) ひな祭り  
三月十日(木) レクの日

退職職員(十二月三十一日付)

春日苑 介護士 足立 佳奈美

もあるとはいえず、福祉関係の用品は全体的に高価です。使わなくなった物のリサイクルを通してお互いに助けあうのは、とても賢い方法であると強く感じました。もし関心のある方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

支援センター直通電話

(〇五六八) 八八―七六三七

ファックス

(〇五六八) 八八―五七〇四

担当 多治見・加藤



# とよた苑のお正月

## とよた苑



▲みんなで一緒に

何をおねがいしましたか？▶

一月十七日(月)に利用者十二名と職員で松平東照宮へ初詣でに出かけました。  
 行きのバスの中では皆さん歌を歌ったり、到着してからの願いごとを考えたり

と、久しぶりの外出を楽しんでおられました。  
 神社へ到着するときさつきそく参拝し、記念撮影をしたのち、温かいお汁粉を食べ、体が温まったところで帰路につきました。  
 帰りの道中では来年もまた行きたいという声がかかるなど、大変楽しんでいただけた初詣となりました。

一月四日(火)、とよた苑・ケアハウス豊田・サンホーム豊田合同の行事始め式が行われました。  
 倉知俊彦会長からは、「豊田市は合併で大きな都市となり飛躍の年となる。愛知県同胞援護会も飛躍の年となるように頑張ります。施設は職員一人ひとりのマンパワーによって成り立っています。体調管理をしっかり行ない、利用者の方を第一に考えるサービス、喜んで頂けるサービスの提供を目指してまいります。」との言葉をいただき、職員一同身を引き締め、心を新たにいたしました。

### 身の引き締まった 仕事始め式

▶新年を迎えたそ〜!



### 正月のスナックショット



▲身が引き締まります!!



▲何ができるのかな…

## みんなで餅つき



▲よいしょー!!

一月二十五日(火)、とよた苑食堂にて新年恒例の餅つきを行いました。

施設長はじめ利用者の方々も参加し、「よいしょー!!」のかけ声のもと、力強く餅をつきました。つきたての餅をあんこ、きな粉、大根おろしの三種の味で楽しみ、「つきたてだからやっぱりおいしい



いね。」と皆さん大変よろこんでみえました。

## 高齢者作品展出品

十二月十七日(金)から十二月十九日(日)まで豊田市民文化会館にて開催された豊田市高齢者作品展に、利用者二名の方々が出展され、十七日(金)に作品を見に行ってきました。

作品展では、お二人の想像以上に多くの作品が展示されており、お二人とも大変刺激をうけられ、



## ◆書道クラブ◆

## 利用者作品展



## ◆生花クラブ◆

今回の作品作りも頑張りたいと張り切っておられました。



▲私が作りました!!

## 2月誕生者紹介

高橋 幸さん 九十四歳  
深見 千代子さん 九十三歳  
光武 茂さん 九十二歳  
岡部 ユキさん 九十一歳  
伊藤 アサエさん 九十歳  
外園 ユキエさん 九十歳  
伊藤 さだこさん 八十六歳  
水野 玉枝さん 八十五歳  
藤江 ヒデさん 八十四歳  
鎌田 恭司さん 八十四歳  
加藤 裕司さん 八十三歳  
松村 金男さん 七十二歳  
片山 百枝さん 六十九歳  
近藤 久美江さん 六十九歳  
おめでとございます。

## ●出会いと別れ

〈入所〉

光武 茂さん 九十二歳  
一月十八日付けで入所されました。  
林 石根さん 七十二歳  
一月二十日付けで入所されました。  
山田 イトさん 九十五歳  
一月二十五日付けで入所されました。

〈退所〉

斎木 美和さん 八十二歳  
十二月二十六日に永眠されました。  
加藤 つまささん 八十七歳  
十二月二十七日に永眠されました。  
岡田 ゆき江さん 九十七歳  
十二月二十日に永眠されました。  
天野 健二さん 七十九歳  
十二月二十一日に永眠されました。  
中山 ヤエノさん 七十九歳  
一月一日に永眠されました。  
後藤 末子さん 九十六歳  
一月二日に永眠されました。  
藤田 キクノさん 八十九歳  
一月七日に永眠されました。  
今井 フミ子さん 七十七歳  
一月二十日に永眠されました。  
安藤 ゆり子さん 九十七歳  
一月二十三日に永眠されました。  
ご冥福をお祈りいたします。

## 退職職員(十二月三十一日付)

特養とよた苑 介護士 金井 友紀子

## デイサービス

### 手作りおやつ

#### 白玉入りお汁粉に挑戦

一月十日(月)から十六日(日)まで、お汁粉作りに挑戦しました。今回は白玉が入ります。

先生は利用者のKさん。ボールに粉を入れ水を少しずつ加え、ほぐすように手で優しく混ぜていきます。次に皆さんでひとつずつ手で丸め、真ん中を指で押して凹ませながら湯に入れ、浮いてきたら白玉のできあがり。「冷水に入れて砂糖がけで食べてもうまいよ。」とシンプルな頂き方を教えてくださったMさんは男の料理が得意です。

最後にあったかな鍋に入れて白玉入りお汁粉の完成です。

甘くておいしい手作りおやつを頂き利用者の皆さんの心もホカホカになりました。



▲「おいしい団子になりますよ」

### 如月句会作品

大晦日九十五回目巡り来ぬ

開き直りて明日に向はむ

元旦の空暗れ渡り穏やかに

世に戦争など無きが如くに

神谷 みゆるさん

とそ少し頂くたびに年重ね

年明けてペンを片手に俳句かな

加藤 綾子さん

雨あがり谷から山へ虹の橋

今はじき夫と祝うおとそかな

川本 富子さん

正月は餅と一緒に年を食う

元日は妻の手を借り宮参り

那須 源吉さん

硝子ふく嫁の袂に猫じやれる

四十年住めば都ぞ寒つばき

寺澤 和昭さん

### 習字作品



## 東山デイサービス

### お寿司のお味は?

一月十七日(月)、十八日(火)の二日間、普段の昼食を作ってくださっている富士産業さんにご協力をいただき、利用者の皆さんの前ににぎり寿司を作っていただきました。

外出する機会が少なくなっている利用者の皆さんにとっては、ほんのひとときでしたが、外食気分を味わっていただくことができました。普段はお粥を食べている方もこの日はかりはお寿司に舌鼓を打ち、「お寿司屋さんに行つて食べているようだ」、「にぎりたてのお寿司は本当においしい。」な



▲おいしそうに寿司をほおぼる利用者の皆さん



▲お寿司をにぎってくださった富士産業さん

### 2月誕生者紹介

鈴木 正市さん	九十二歳
伊藤 かず子さん	九十一歳
日比野 コギンさん	八十歳
平山 喜代太郎さん	七十七歳
大坪 千鶴子さん	七十六歳
岡本 繁次郎さん	七十五歳
深見 一日子さん	七十五歳
深津 信さん	五十五歳

### 新任職員紹介

東山デイサービス(一月四日付)

介護士 福本 美香

①昭和41年4月19日

②A型

③旅行

④笑顔を忘れず、頼りになる職員に早くなれる様がんばります。

①生後自由 ②血液型 ③趣味 ④特技

## ケアハウスのお正月

ケアハウス豊田  
新年を迎えて



▲もう一歩、というところなんです...



▲勝負の結果は…バンザーイ!!

元日の昼食にお雑煮、おせち、お屠蘇をいただいたのち、酉年を迎えられたことに感謝し、羽根つき、福笑いなど正月遊びに興じました。羽根つきでは負けたら×をつけられると、皆、必死でした。自分の動きの

鈍さが歯がゆく、素足になったりし、真剣そのもの。また、×をつけられた姿をみて、大いに笑い転げたりもしました。この元気が酉年のスタートとなり、すばらしい年になることを願っています。

長く楽しく生きるには…

一月四日(火)に新年会を行いました。入居者一人ひとりから今年の抱負などについて話して頂きました。その中で、ご自分の長年つけている日記の話をされる方がみえ、「毎日つけると、去年の同じ日に何があったかすぐ分かるし、頭をつかう良いボケ防止です。」とのこと。他の入居者の方にも、何十年とつづけてみえる方、また家計簿をずっとつけている方もみえるようで、継続は力なり、といった感じでしょうか。皆さん健康で元気に生活を送るため努力されているようです。これから一年、充実した日々を過ごすために、まずは一日日記からはじめてみるのも良いかもしれません。

挙母神社へ初詣で!

一月六日(木) 挙母神社へ初詣でに出かけました。朝から小雨がバラつく寒い日でしたが、みなさ

昔なつかしのお手玉

冷たい北風が吹く頃、川原で枯れた背の高い草から小指の爪ほどのつやのある固い、「しゅす玉」と呼ばれる実を取った記憶はありますか? 真ん中に糸を通し首飾りにしたり、お手玉にしたり。

ん熱心に押んでみえました。お参りの後お守りを買ったり、おみくじをひいて「大吉だ!」、「小吉だった!」と年の初めの運だめしを楽しんでみえました。みなさん元気に一年過ごされますようお願いいたします。



▲今年もよろしくお祈りします

ケアハウスでも寒いなか皆でとりに行き、一年かけてこつこつとお手玉を作られます。昔の首物地を利用し、去年より丈夫に作ろう! と形をかえるなど工夫され、多くの方が協力して出来るお手玉です。それらは毎年慰問に来てくださる幼稚園の子どもたちに渡されます。かわいらしい笑顔が見たくて、おしも、お手玉作りが始まりました。箱一杯のお手玉をみせて頂ける日が楽しみです。



▶昔を思い出すわ!

## 2月誕生者紹介

杉山	ちへさん	八十九歳
松下	正さん	八十二歳
深見	ツガさん	八十一歳
中根	良一さん	七十九歳
田村	ツル子さん	七十六歳
藤原	富佐夫さん	七十三歳
石田	富枝さん	七十二歳

## 若草苑

## 今年初めての運だめし

一月十二日(水)、猿投神社へ初詣で出かけました。

この日は雪が降りそうな寒い日でしたが、お参りのときには皆さ

## 真剣だよ!!

一月十八日

(火)、豊田北消防署の職員

二名を講師に招き、養護・デ

イサービス職員で防災教育

の一環として心肺蘇生法勉

強会を実施しました。また、養護の

利用者さんにも見学をしていただき

ました。

職員には救急車が来るまで利用者

者さんの命をつなぐという大切な

役目があるため、皆、真剣に聴講し、

実際にやってみるとけっこう体力

が必要であることがわかりました。



▲心肺蘇生法の重要性を再認識

「大変なことだ」、「ちゃんと覚えてよ。」などの声が聞かれました。

利用者の方々が安心して暮らせるように職員はこれからも色々なことを学んでいきます。

ん、元気に

お賽銭を投

げ、今年一

年の各々の

思いをお祈

りされてい

ました。そ

の後、おみ

くじを引

き、「お！大

吉だ！今年

はいいぞー」

、「小吉だ。ま

あーだな」

などと皆さ

ん楽しんで

話されていました。ホームに帰

った後は温かい甘酒をいただき幸

せなひとときを過ごしました。



▲おみくじどうかな？

## 2月誕生者紹介

河合 護さん	七日
松永 貞子さん	十四日
岡田 貞雄さん	二十七日
三瓶 秀夫さん	二十七日
石井 清作さん	二十八日

## 2・3月の行事予定

一月十七日(木) 誕生会  
二月二十四日(日) 大和幼稚園慰問  
三月二日(木) ひな祭り

## 新任職員紹介

若草苑(二月三付)

介護士 松村 陽子

①昭和55年6月4日

②O型

③旅行

④笑顔をお忘れずにがんばります。

退職職員(十二月三十一日付)

若草苑 事務員

介護士

太田 幹一

羽田久美子

## デイサービス

## 若草デイのお正月

新年がスタートした第一週目、

利用者さんたちの意気込みも新たに、

「筆を持つのは久しぶり…」と遠慮がちの方や、いきなりダイナ

ミックに書き出す方もいて、書き

方はさまざまでしたが、思いを込

めて仕上げた作品を見て、笑みがこぼれていました。その後、初釜

と称して、お抹茶と和菓子を楽しむながら、ゆつくりと過ごしました。「今年もまた頑張るぞー」



## 初詣でに出かける

一月十九日(水) から二十三日

(日)までの五日間、市内の挙母神社へ初詣でに出かけました。

参拝された利用者さんからは、「とてもよいお宮さんに、お参り

できた。」「今年も元気に出掛けられて良かった。」などの声が聞かれました。

今年一年、利用者さんが、けがや病気をせず、健康で元気よく過ごされますように、職員一同願っております。

## 2月

## 誕生者紹介

栗木 きみさん	九十四歳
深見 つる江さん	九十歳
川口 ハツ子さん	八十七歳
山岸 駒江さん	八十七歳
國枝 仁三郎さん	八十五歳
米良 フサエさん	八十六歳
宮本 香代子さん	七十八歳
石川 錫代さん	七十七歳
大山 美代子さん	七十七歳
本村 敏夫さん	七十七歳
中根 志満子さん	七十二歳
太田 幸男さん	五十六歳

## 退職職員(二月三十一日付)

若草苑デイサービス 看護師 川田 みゆき

## サンホーム豊田

今年もいい年に  
なりますように一月二日(日)、松平東照宮へ  
初詣に出掛けました。

その日は天候に恵まれ、ゆつくりと参拝することができました。皆さん五円玉のおさい銭を投げ、たくさんの願い事をしてきました。また帰り道は、マクドナルドに寄り、おやつハンバーガーなどを買い、楽しい一日となりました。

## お餅つきできたかな？

恒例となった保護者会主催の餅つき大会が、一月八日(土)にグラウンドで行われ、保護者十二名、利用者六十六名、職員十九名が参加しました。

つきたてのお餅はあんこやきなこをたっぷり塗られ、利用者さんの口に次々と入っていききました。また、杵



▲けっこう疲れるなあー

を力強く振り下ろす利用者さんの清々しい笑顔も多く、新年にふさわしい光景となりました。

## 中身は何か？

正月帰省ができなかった利用者さん八名と職員三名で一月三日(月)、豊田ジャスコに福袋を購入するために外出しました。

店頭には並ぶ福袋を触ったり、袋の隅を覗いたりして、一番大きな袋を購入し、施設に帰ってからそれぞれの袋の中身を見せ合ったり、交換したりなどをして「来年は、もっと大きな袋を買おうね。」と話合っていました。

## た、た、揚がれ！

一月九日(日)、豊田スタジアムで開催された、たこ揚げ大会に利用者七名、職員二名で参加してきました。

天気も良かったことを揚げるには絶好の強風が吹いていましたが、見物している利用者はカイロを片手にこごえそうでした。また、開会式では、参加者代表で、当施設の職員と利用者が一緒に意気込みを

## うちの相談員さん

(職員リレー紹介コーナー)

林副主任相談員が佐古相談員を紹介しします。

佐古相談員の魅力は、いつも笑顔顔を絶やさず日々の仕事に取り組んでいるところです。そんな佐古相談員は利用者さんからも信頼が厚く頼りにされています。



また、趣味は買い物で、いつもおしゃれな服を身に付けています。

## ●二・三月の行事予定

- 二月十八日(金) ロータークラブ人形劇
- 二月十九日(土) 茶話会
- 三月二日(水) 保護者役員会
- 三月三日(木) ひな祭り、理美容
- 三月六日(日) 豊田マラソン

発表し、施設のいいアピールにもなつたと思います。



▲絶好の強風!! でも寒い...

## 2月誕生者紹介

- 姫本 国儀さん 二日
  - 吉井 みち子さん 三日
  - 谷山 博さん 四日
  - 内田 美代子さん 九日
  - 北川 和江さん 二十五日
- おめでとございます。

## 新任職員紹介

サンホーム豊田(二月一日付)  
看護師 西山 泰子  
①昭和39年8月16日  
②A型  
③ピアノ・筆道

④一日も早く仕事を覚えるとともに、利用者さんの状態を把握できるように努めます。

## 退職職員

看護師 目谷 優子(十二月三十一日付)  
相談員 可知 伸江(二月三十一日付)

法人を

支えていたただいた方々

十二月十六日(一月二十一日) 敬称略、明不同

香緑苑

●特養

【寄付金】 香緑苑 加藤ユキ子、末藤正徳、石黒雅恵、山本浦子、武内喜代子、奥野久、末木昌子、岡村ひろ子、立間紀子、長谷川昇、廣本三好村上氏子。

●寄付物品

宮西ちず子、松田久子、岡島美由、鈴木すづ美、松井幸子、小林一恵、藤田スミ、神野美子、荒木ゆき子、磯村かお子、中島なみ、磯村太夫、加藤つや子、東海福祉総合専門学校、津田さよの、繁津清夫、梶田ツハ子、朝岡千江子、新築美保、東西みどり、水野芳治、井野川敏子、吉田津多恵、アカチヤン食品、山本光子、藤清ノブモエ、山本野子、津本りつ、徳美かず、木村アツミ、森節子、長谷川上孝子、井本みち子、高田すず、伊藤邦子、栗本かお子、藤原芳子、津田まゆみ、井島志子、中畑アユ、中畑建設、大林組、藤田三子、長尾ふさ、西セトル、山本杜、狭山空研研究所、慈恵福祉保育専門学校、松田ふさ子、前原米蔵、方美子、高橋日出子、中島正喜、長谷川てる子、石高きさの、長谷川はる美、伊藤好子、前川順子。

●寄付金

【森の会】 高橋よし江、藤田幸衣子、日比野世津子、梶田幸子、山田唯我、若原貞子、小形信子、松岡順代子、見田優子、中岡忠幸、岡賀智子、日比野恵美子、金井明久、西山尊子、栗田山美子、野崎裕一、岡田春子、安藤ゆづ、(やまい) 坂口武子、辻あけみ、吉田好子、武志子、山崎典子、保木井里子、吉田順子、長瀬紀子。

●寄付物品

【はるまの会】 二島恵美子、近藤登美子、一ノ谷若川野久、吉川時。

●デイサービス

【寄付金】 豊田藤枝、長谷川まゆみ、田中菊代、梶田登志子、岡村弘子、山本佐枝子、山元マツ子、小森ゆき子、伊藤スズ子、梶田満子、日比野はつと、松浦吉博、高橋マツ、森島あや、高蔵寺緑会の若山。

●寄付物品

伊藤弘子、辻村由美子、三宅佳喜子、井村津子、島田洋子、塚本千代子、吉田あけみ、清水啓紀子、前川貴志子、豊田明子、小原洋子、伊藤かず江、藤田幸子、近藤光枝、新田日那子、中川洋子、山口君子、長瀬洋子、大塚まよ江、(修子) 松本浩子、白根博男、松岡教子、水野繁英、(詩吟) 教室、中根峰吉、(尺八) 熊田、堀島喜代子、(ハフ) チワラ監修、ホロス健康センター。

●寄付金

【高森たんばの会】 武弘子、沢本幸子、辻本明江、矢吹厚子、森崎明子、小本賢志子。

●寄付物品

【春日井幼稚園】 高橋紀子、梶田直子、各務美子、道田節恵子、石垣まゆみ、大石三恵子、山口浩子、森田浩子、小池みち子、渡多野芳子、渡合恵子。

春日苑

●寄付金

田浦サチ子、水口真穂、大村政広、小島雅洋、加藤健常、石川清乃、山内愛、白川アツ子、林幸枝、西本太一。

●寄付物品

酒井美津子、坂野多美子、小林佳子、株式会社サンコロイ、愛知県地域福祉人団体連絡協議会、東海福祉総合専門学校、本多貴子、山下コーポレーション、大宮建設、スズケン、高蔵寺教会、前原米蔵、船幸、アカチヤン食品、鈴木博子、石川アツ子、山本光枝、大塚芳吉、山田久子、森塚アブ子、若崎美和、松岡智博、堀谷節子、片羽元治、セイコー、水野繁英、大林組、小山久治、慈恵福祉保育専門学校、石原明子、大庭園隆、鈴木山天、津賀久枝、西藤鈴子。

●寄付金

【高蔵寺の会】 ビワ、アラン、メンコ、森の会、シシスター、教山、柴田智恵子、松田淳子、小林佳子、林邦代、藤神博、前原正徳、加藤貴子、森佳代子、穂田三子、相賀真理子、長谷川加紀、岡定子、長谷川春子、杉原幸子、伊勢品子、森の会。

●寄付物品

清水英子、新久キミ子、山ノ手生花、日吉ハルエ、西井いよ子、鈴木スミエ、外岡アサエ、津津二子、中江國博、マルタ倉早、中山アユ、後藤末子、小栗シゲ、高木美和、藤田ヤクノ、岡田ゆき江、天野健二、原田三枝子、池田雄二、月島久子、近藤商店、高上総本店、山口藤三、川井ミチ子、清水朝子。

とよたグループ

とよた苑

【寄付金】 八木子、平井享、松岡真伊子、福房房子、磯村かお子、宮下和次、西尾正子、藤田美代子、中岡賀智子、奥島フサ子、松田静子、森貴子、千代子、沢田忠志、高田智恵子、中岡忠志、野村邦子、梶田幸子、月山文子、三宅ユスカ、梅村千代、梅田寿子、藤合節子、小松本智喜、大石富忠、神島照子、栗原子、岡田若子。

●寄付物品

【高蔵寺の会】 ビワ、アラン、メンコ、森の会、シシスター、教山、柴田智恵子、松田淳子、小林佳子、林邦代、藤神博、前原正徳、加藤貴子、森佳代子、穂田三子、相賀真理子、長谷川加紀、岡定子、長谷川春子、杉原幸子、伊勢品子、森の会。

●寄付金

【高蔵寺の会】 ビワ、アラン、メンコ、森の会、シシスター、教山、柴田智恵子、松田淳子、小林佳子、林邦代、藤神博、前原正徳、加藤貴子、森佳代子、穂田三子、相賀真理子、長谷川加紀、岡定子、長谷川春子、杉原幸子、伊勢品子、森の会。

●寄付物品

【高蔵寺の会】 ビワ、アラン、メンコ、森の会、シシスター、教山、柴田智恵子、松田淳子、小林佳子、林邦代、藤神博、前原正徳、加藤貴子、森佳代子、穂田三子、相賀真理子、長谷川加紀、岡定子、長谷川春子、杉原幸子、伊勢品子、森の会。

海外研修  
レポート

## オーストラリア・ニュージージーランドへ海外研修

～豪州編～

若草苑デイサービスセンター 主任相談員 都築 尚幸

一月二十二日(土)から三十日(日)までの九日間、社会福祉法人 福利厚生センター主催の海外研修に参加させて頂きました。以下報告いたします。

一月二十二日(土)から三十日(日)

日本全国から集まった高齢者施設の職員が、各二十名ずつの二班に分かれて、顔合わせをしました。先ずは成田空港内で結団式を行い、オーストラリアへと旅立ちました。

一月二十三日(日)

朝、シドニー到着。同市内を視察しました。世界有数の観光都市であり、英国色の濃い街並みは、美しく壮観です。

この国は移民も多く、多民族を受け入れる、広大な国土と包容力のある国民性、歴史等を知ることができました。



▲シドニー名物オペラハウス

一月二十四日(月)



▲ケア付き住宅並びにコミュニティを形成

◀現地職員の熱心な説明を受ける一

シドニー市内

の高齢者施設二か所を訪問。最初に訪れたピークハースト・リタイアメント・ビレッジでは、介護ケア付きの住居が敷内に並び、比較的介護度が低い(ローケアード)方が入居していました。

敷地内で、入居者がサービスを受けながらコミュニティとして活動し、近隣のコミュニティとも交流しています。このことを入居者の女性が丁寧に説明してくださりました。

一月二十五日(火)～二十七日(木) ニュージージーランド滞在中、オーストラリアのメルボルンへ移動。(ニュージージーランドについては別編にて報告)

メルボルン市内の高齢者施設二か所を訪問。特にピーター・ジェームズ・センターでは、リハビリやメンタルヘルスを中心に、在宅高齢者の地域での生活支援に焦点を置いていた、サービス提供の現場について見せて頂きました。行政が施策を進めている、在宅生活支援サービスのプログラムでは、連邦政府の「ACAT」(要支援状況の判定組織)により統一された評価が行われています。施設内は、心のケアを含めて、リハビリ設備が整備されており、元気な「お年寄り」を支援する体制を紹介して頂きました。

一月二十八日(金)

オーストラリア国内は移民の割合が多く、言語も多種であり、平均年収は日本と比較して、かなり低いようです。国のメデケア制度(健康保険)をはじめと



▶温水プールなど充実したりハビリティ設備

して、州政府や、各自治体が、低所得者も安心して生活できるように、サービスを充実させています。また、入居者・利用者が、地域のボランティアを、上手に生活に活用しているお話も伺いました。個人主義を重んじて、大らかに地域での暮らしを楽しむ先進性を強く感じました。

次月号はニュージージーランド編です。

## 編集後記

立春を過ぎると暦の上では春といわれていますが、二月は一年の中で最も寒い時期です。体調を崩すことなく毎日を過ごしていただいているでしょうか。

さて、先頃、この地方としてはややまとまった降雪がありました。雪深い新潟中越地方では、屋根にも達する豪雪で日夜雪下ろしにも苦労されながら頑張っておられます。心からお見舞いを申し上げます。健闘をお祈りします。

地震被災地の皆様の生活に思いを馳せるとき、私たちがこの程度の寒さに負けてはなりません。梅や桜が咲く時期まであと少しです。元気を出してこの冬を乗り越えましょう。